



戸田中だより 『紫雲』

学校教育目標

〈自主協調〉

生徒が主語になる自主

全員が納得解を求める協調

令和5年8月25日 第5号

第2学期も大切にしたい3つの健康

校長 山田 一文

観測史上例を見ない猛暑が続く夏休みが終わり、今日から令和5年度の第2学期が始まりました。新学期もよろしくお願いたします。学校は夏休みの間に幾つかなの変化がありました。まず、すべての教室の黒板が電子黒板になりました。見かけはホワイトボードで、マーカーで書くことができますが、主役はより容易に書く・消すができる電子ペンになります。また、上部に設置されたプロジェクターでコンピュータ端末の画面も容易に映し出すことができます。これで、戸田中のICT活用による新しい学びが一層進むことが期待できます。もう一つの変化は、すべての教室の照明がLEDになったことです。消費電力が少なくなったうえに、蛍光灯独自のちらつきが無くなりました。これで、勉強も一層はかどることが期待できます。学校に足を運んだ際は、ぜひご覧ください。

さて、第2学期が始まるにあたり、大切にしたい3つの健康について申し上げます。教員だけでなく保護者の皆さんや地域の皆さんと共通理解したい内容ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

1 体の健康

日常生活の最も基本となるのが体の健康です。「早寝、早起き、朝ごはん」がよく言われますが、特に「朝ごはん」を食べさせることと、家を出る前の健康観察を行うことについて御家庭の協力をいただきたいと思います。学校では、まだまだ油断できない感染症対策を継続するとともに、日々の学習活動や生活指導、部活動を通じて適切な課題を与え、学習意欲、体力、気力を高めて行きたいと思っております。教員と保護者と地域で、お子様の基本的な生活習慣を確立させることが、学習意欲、体力、気力の低下を防ぐことにつながりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2 心の健康

中学生は、良い意味でも悪い意味でも自分自身のことを意識するようになり、同時に他の人が自分のことをどう思っているかを気にする年頃です。その結果、イライラしたり、悩んだり、いわゆる反抗的な態度を見せる生徒もいます。そのようなスッキリしない感情や行動は人間関係が原因となっていることが多く、また、それを解決に導くのも人間関係とよく言われています。心の健康において、保護者の皆さんや地域の皆さんに協力いただきたいのは、心の居場所づくりです。かつて中学生だったことがある皆さんに、自分にもそんな時があったなあといった共感する思いをもって中学生に接していただけたら幸いです。心の健康は、共感し気持ちに寄り添うことから始まると考えます。

3 知の健康

ここでの知は、知識や情報のことを表します。昨今、SNS等の利用拡大により、間違った知識や情報にいつ惑わされもおかしくない状況にあります。悪口や問題発言が一人歩きし、それによって心を痛め、時には命を奪ってしまうこともあるのはとても悲しいことです。その知識や情報が本当に正しいものなのか、出所は誰で何処なのかを常に確かめる指導を学校で行っています。保護者の皆さんや地域の皆さんにも知識や情報の確認の協力をお願いすることがあると思っておりますので、ぜひ御協力ください。

以上、令和5年度第2学期のはじめに生徒の皆さんが健康であってもらうために、協力をいただきたいことを記しました。これからもよろしくお願いいたします。

